

氏名 山本昌司

学位の種類	医学博士
学位授与番号	乙 第1742号
学位授与の日付	昭和62年3月31日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者（学位規則第5条第2項該当）
学位論文題目	インビボ・ボルタメトリーによるベンチレンテトラゾール誘発発作中の脳内神経伝達物質の経時的変動に関する研究
論文審査委員	教授 庄盛敏廉 教授 大月三郎 教授 大田原俊輔

学位論文内容の要旨

ベンチレンテトラゾール(PTZ)誘発発作中において、ラット尾状核中のドーパミン(DA)放出量の変化を、In Vivo Voltammetryを使用し無麻酔・無拘束下に経時的に連続して調べるとともに、2種の抗痙攣薬の効果についても検討した。また、人工呼吸下にsuccinylcholine(SCC)で非動化したラットを用いて、PTZ投与に対する尾状核中のDA及びセロトニン(5-HT)放出量の変化を、脳波記録の発作波を指標として検討し、下記のごとき知見を得た。

無麻酔・無拘束下のラットにおいて、発作中のDA放出量は減少し、1時間～1時間半で回復した。また、diazepam, phenobarbitalはDA放出量に有意な影響を及ぼさなかった。

SCCで非動化したラットにおいては、ictal seizures pattern(ISP)の出現時にDA放出量の増加がみられ、ISP終了数分後には回復していた。また、ISP出現時には5-HTの放出量が増加していた。

論文審査の結果の要旨

本研究は実験てんかんにおける脳内神経伝達物質について、その放出機構を研究したものであるが、従来ほとんど検索されなかったイン・ビボ機構について重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。